

研究発表もうしこみフォーム

氏名：湊 邦生

氏名のローマ字表記：Minato, Kunio

所属：高知大学地域協働学部

専門分野：地域研究、社会学

発表のタイトル：モンゴル国民の自国への意識に関する第 5 回アジアン・バロメータ調査データの予備的分析

発表要旨（600 字～800 字程度）：

今回発表する研究は、民主化 30 年を経たモンゴル国（以下「モンゴル」）の人々が自国に対して有する意識について、国際調査プロジェクト「アジアン・バロメータ」の最新のデータの分析から探るものである。

この調査は、モンゴルを含む東アジア・東南アジア諸国を対象として、数年おきに実施されているものである。その最新となる第 5 回調査（モンゴルでは 2018 年実施）のデータについては、モンゴルを含む 4 ヶ国・地域のものが本年 2 月末に公開されたばかりである。まだデータ公開前の国・地域が多いため、国際比較という点ではいまだ制約があるものの、モンゴル一国に限った分析は可能であり、何よりデータ分析の速報的な価値は高い。そこで、今回の発表では、この公開間もないデータを用いて、モンゴル一国に限った予備的・速報的分析を行った結果について報告する。

分析では、モンゴルの人々のナショナル・プライド、自国への忠誠心、文化や経済面での保護主義、外国人労働者への意識といった、回答者の自国に対する意識に関連する設問項目に焦点を当てる。その上で、各設問項目について、個別の基礎集計、項目間の関連、回答者の基本属性との関連等について分析を行い、その結果を報告する。加えて、これらの設問は第 2 回調査から第 4 回調査でもたずねられており、発表者自身もそれらの結果の分析を行ってきた。このことから、今回の発表ではそれらの調査および分析結果との比較により、回答結果がどのように推移しているのかについても検討、報告する予定である。